

塩素酸塩粒剤 デゾレート AZ 粒剤	取扱メーカー： 北興 原体メーカー： カーリット
成分： 塩素酸ナトリウム……………50.0%	性状： 類白色粒状 毒性： 劇物 消防法： ——

【品目特性】……………

- 主として根から吸収されて雑草木を枯死させる非選択性除草剤である。
- ササ、ススキ、ヨモギなど防除の難しい宿根性雑草やイネ科雑草に極めて効果的である。
- 開墾地、水田刈跡、造林予定地、駐車場、運動場、空地などの雑草防除に適している。
- 散布数日後より効果を発揮し、2～3週間で雑草を枯らす。
- 有効成分の特性は参考資料の「有効成分特性一覧表」を参照。

【使用上のポイント】……………

- ススキを抑制、枯殺する場合には、株元やその周辺にスポット散布する。
- 雑かん木、ススキ、一年生及び多年生雑草防除に使用する場合は、対象雑草木が萌芽し、新葉が展開を始めた時期に散布する。

【薬効・薬害等の注意】……………

- 地ごしらえの場合は、手まき、手動又は、風速の大きい動力散布機で地ごしらえ地全面にまき残しのないように散布する（効果）。
- 下刈りの場合は、風速を小さくした動力散布機で茎葉又は土壌表面に均一に散布する（効果）。
- 降雨時の散布又は降雨の予想される時の散布は、効果を減ずるので散布を見合わせる（効果）。
- 下刈りの場合、降雨時又は降雨後など、植栽木の茎葉が濡れている時の散布は、薬害を生じるおそれがあるので、植栽木をさけて散布する（薬害）。
- 開墾地又は林地の地ごしらえに使用した場合、散布後3カ月以内は樹木の植付、は種などはしない（薬害）。

- 下刈りに使用する場合、植付当年の使用はしない（薬害）。
- 水田刈取り跡に使用する場合は注意。
 - 一年生及び多年生イネ科雑草防除を目的として使用し、多年生イネ科雑草を除くウリカワ、ミズガヤツリなどの多年生雑草には効果が期待できないので注意する。
 - 一年生及び多年生イネ科雑草防除に使用する場合は、水稲刈取後、秋期雑草生育期に使用する。
 - オモダカに使用する場合は、水稲刈取後できるだけ早く使用する。
 - 排水良好な一毛作田で使用し、散布前に落水し、全面に均一に散布する。
 - 連用はさける。
- 適用外作物（有用植物）への薬害などの注意は「薬害注意事項解説」を参照。

【安全対策上の注意】……………

- 空中散布の際は、共通注意事項の2. 空中散布及び無人航空機（無人ヘリコプター等）による散布・滴下に関する注意事項を参照。
- 家畜が好んで食べるので保管に注意し、散布直後の散布地域への家畜の放し飼いは行わない。
- 共通注意事項6. 街路・公園・堤とう等で使用する場合は注意事項を参照。
- 散布時、本剤が身体や作業衣に付着の少ないように風向きに注意し、散布したところを歩かない。
- 本剤のしみこんだ作業衣は、作業後水洗いする。
- 周辺の桑葉にはかからないようにする（蚕毒）。



【適用と使用法】

作物名	適用場所	適用雑草木名	使用時期	10 a 当り 使用量	本剤の 使用回数	使用方法	塩素酸塩を含む 農薬の総使用回数
開墾後に 栽培する 農作物等	開 墾 地	一年生及び多年生 雑草, 雑かん木, ササ類, ススキ	雑草 生育期 (積雪時 及び土壌 凍結時を 除く)	15～25 kg	—	全面均一 散布	—
ま か ら ま つ つ え ぞ ま つ つ と ど ま つ な ば か ん	地ごしらえ					空中散布	
	下 刈 り			10～20 kg	2 回以内	全面均一 散布	3 回以内
						空中散布	
						全面均一 散布	
空中散布							
す ひ の ぎ	地ごしらえ			15～25 kg		全面均一 散布	3 回以内 (全面土 壤 散布は 1 回 以内、但 し 当該処理を する 場合 に は雑草茎 葉 散布、全 面 均 一 散 布、 空中散布及 び株処理は 合 計 1 回 以 内)
		空中散布					
	下 刈 り	10～20 kg	全面均一 散布	3 回以内			
			空中散布				
ま か ら ま つ つ え ぞ ま つ つ と ど ま つ	地ごしらえ 又は 下 刈 り	ススキ	雑草 生育期 (草丈 20 cm以下)	30 g /株径 20cm 60 g /株径 30cm 85 g /株径 40cm	1 回	株処理	3 回以内
	地ごしらえ 又は 下 刈 り						
樹 木 等	公園、堤 とう、駐 車場、道 路、運動 場、宅地、 のり面等	一年生及び多年生 雑草	雑草生育 初期 ～中期	15～25 kg	3 回以内	植栽地を 除く樹木 等の周辺 地に雑草 茎葉散布	3 回以内 (全面土 壤 散布は 1 回 以内、但 し 当該処理を する 場合 に は雑草茎 葉 散布は 1 回 以内)
		竹類	生育期	45～60 kg	1 回	植栽地を 除く樹木 等の周辺 地に全面 土壌散布	
水 稲 (水稲刈取跡)	水稲刈取 跡	一年生雑草及び 多年生イネ科雑草	水稲 刈取後 (秋期雑草 生育期)	20～25 kg	—	水稲刈取 跡に全面 土壌散布	—
		セリ		20～40 kg			
		オモダカ		30～40 kg			